

【参考資料②】

華道家 草月流一級師範理事 大谷美香 氏



1968 年生まれ。聖心女子大学卒。1990 年草月流入門。以来初代蒼風家元の直門富田双康先生に師事。いけばなインターナショナル会員。今回リアンコーポレーションが掲げる「おもてなし」のコンセプト・日本文化をリブランディングするというプロジェクトに賛同しコラボレーション。

2018 年、生け花界を舞台にした連ドラ「高嶺の花」（日本テレビ系放映、石原さとみさん主演）で、生け花監修を行い、劇中に登場する全 174 作品の生け花を自ら制作し、話題に。



2019 年には、Netflix 配給リドリースコット氏制作総指揮のハリウッド映画「アースクエイクバード」で生け花を担当。数多くの映画、ドラマ、CM で、登場人物の心情を映し出すオリジナル性の高い生け花を制作し続けている。そのイノベーティブで芸術的な表現は多くの見る人の心をつかみ、新しい日本文化の真骨頂といえる。

英語でも指導しているため、外国籍の方々との交流も多く機会があれば世界中に飛び、「いけばなの素晴らしさ」を見ている方と共有したい一心でデモを行う。これまでにオーストラリア、アメリカ、中国、インド、イタリア、チェコ共和国などでデモとワークショップを開催する。

気さくな人柄から芸能人へのいけばな指導をテレビ番組や雑誌で行うなど、メディアへの露出も多い。いけばなと他分野の芸術とのコラボに意欲的で、これまでにファッションブランドのプレス発表会への会場装飾、バーチャルリアリティーでのいけばなプログラムの監修を担当するなどもしている。2019 年には、郷ひろみさんのコンサートで、歌と生け花のコラボを実現。ダンサーと共に舞台上で踊りながら巨大な作品を制作し話題となった。

【大谷美香氏 アトリエ SOKA】

ホームページ：<https://www.atelier-soka.com/index.html>

インスタグラム：https://www.instagram.com/mikaotani_flowers/

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mika.otani.180>